

第8回教育委員会定例会

【日 時】平成21年6月25日(木)午後1時30分～3時25分

【場 所】役場大栄庁舎 第1会議室

【出席者】吉田 助三郎委員長・斎尾 暁美委員・磯江 典子委員・岩垣教育長・杉川教育総務課長・田中生涯学習課長・池田人権同和教育課長・岡本指導主事・阪本指導主事・幸田教育総務課長補佐

【議事日程】

1 会議録署名委員の指名

2 行政報告

教育長

- ・ 5月26日鳥取県教育委員会と各町村教育委員会との意見交換会が開催された。少人数学級編成について、県は継続したいと考えているが、財源がないため継続するかどうか結論はまだでない。
- ・ 中部支援センターについて1市4町で運営しているが、県の補助金が今年度で無くなる。今後どうするのか。継続をしていただきたい。
- ・ 「源氏物語を読む」講座が開催。中永県教育長が講師をされ、楽しい講義であった。
- ・ 6月10日～18日まで北栄町定例議会が開催された。
- ・ 教職員の評価育成の中で校長の面談を実施した。
(質問) 少人数学級はどうなるのか。
(回答) 12月までには、結論がでるのではと思っている。
(質問) 中部子ども支援センターに行っている子ども達は。
(回答) 北栄町は2名通っている。
(教育長) 中部子ども支援センターは、「県の補助金は3年間(移管後)で、その後は市町で運営すること。」となっており、町としては件の補助金は継続してほしいと考えている。学校に行けなくても、支援センターに行ける。また、学校に戻ってくる等支援センターとの関わりが重要となっている。

教育総務課長 別紙のとおり報告

- (質問) 学校給食会ですが、理事会の必要性はあるのか。理事会終了後すぐに総会が開催されているが。
- (回答) 理事会に諮り、総会を開催する規約になっており、今までは慣例でやっているが、今後は日程等を調整する。また、今後定例教育委員会で学校給食会も併せて協議をしていきたい。

生涯学習課長 別紙のとおり報告

- (質問) 7月5日のすいかながいもマラソンの体制はどうなっているのか。
- (回答) 今回は、スタート時間を20分早め、10kmの給水所を増やした。また、残り2km～1kmの場所に給水所と職員を増やした。
サントリーから500mlの水3,700本の提供があり配布する。
- (質問) 昨年度に比べ参加人数は。
- (回答) 昨年度に比べ100人程度増えている。

人権同和教育課長 別紙のとおり報告

- (質問) 隣保館・児童館の機能は。
- (回答) 隣保館は地区を中心とした部落解放・人権解放の拠点。最近では地域を巻き込んだ人権啓

発の拠点となっている。

児童館は児童厚生員を配置し、各種事業・行事を実施する等学習や遊びを通して育成を図る。

(質問) 今年度の小地域懇談会のやりかたは。

(回答) 各地域で内容を選択していただく。また、交流研修会も一連の中に取り組んで一本化する。

3 議 事

- ・議案第29号 区域外就学について

原案のとおり承認された

- ・議案第30号 要保護・準要保護児童生徒の認定について

原案のとおり承認された

- ・議案第31号 学校評議員の委嘱について

(意見) 次の機会でも北条中学校に学校評議員をもう1名お願いをしたい。

原案のとおり承認された

- ・議案第32号 通学路の変更について

原案のとおり承認された

4 報 告

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業について報告がなされた。

第6回北栄町議会定例会一般質問について報告がなされた。

5 その他

次回教育委員会は、7月28日(火)の予定とする。